日本防災士会 創立20周年 記念イベント

会場
国立研究開発法人 **防災科学技術研究所**
茨城県つくば市天王台3-1

地域防災の重要性とその実践
さらにその先の未来へ

5月10日（土）

参加費無料
先着１００名

スケジュール

- 12：00 ～ 受付開始
- 12：30 ～ 施設内見学
- 14：00 ～ 基調講演
- 14：40 ～ パネルディスカッション
- 16：10　 終了

会場参加の方はお申込み必須
https://x.gd/90ENt

YouTubeでも配信！お申込み不要です！
https://x.gd/7rg6V
当日の配信が不調の場合、後日アーカイブ配信いたします

日本防災士会は、2004年に設立され、地域の防災力を向上させるための人材育成や啓発活動を行ってきました。これまでの20年で多くの防災士が誕生し、日本防災士会会員による地域社会での防災活動は活発化しています。この節目を迎え、これまでの成果を振り返るとともに、今後の挑戦を考える機会とします。

基 調 講 演

「デジタルで何ができているのか、DX でどう変わるか」
LINEヤフー株式会社　サステナビリティ推進統括本部 CSR本部
災害支援推進部部長　安田 健志 様

パネルディスカッション

「現場のチカラ」
日本防災士会理事長　室﨑 益輝
防災士の役割と地域における防災活動の重要性と防災士の役割はどのように進化しているか？

「技術のチカラ」
防災科学技術研究所 理事長　寶 馨 様
最新の防災科学技術の成果や、地域防災における技術の活用と具体的な例について

「情報のチカラ」
NHK 報道局専任局長　橋爪 尚泰 様
メディアの視点から、情報発信の重要性と災害時のコミュニケーションの役割について

モデレーター
大阪大学大学院教授　稲場 圭信　様
主な研究テーマ：寺社等地域資源と科学技術による防災・減災。宗教者の災害支援。未来共生災害救援マップ（災救マップ）開発・運営。

主　催：特定非営利活動法人　日本防災士会、共　催：国立研究開発法人　防災科学技術研究所
後　援：特定非営利活動法人 日本防災士機構、株式会社 防災士研修センター、全国郵便局長会
協　力：日本放送協会（NHK）

【アクセス】国立研究開発法人防災科学技術研究所

＜つくばエクスプレスをご利用の方＞

TX つくば駅（つくばセンター）**A３出口**より、つくバス北部シャトル**筑波山口**行**３番のりば**（※）へご乗車ください。**花畑**（防災科学技術研究所）で下車、花畑一丁目の交差点を**西方向に左折し直進**すると、研究所入口がございます。

※つくバス北部シャトルの時刻表： https://www.city.tsukuba.lg.jp/kurashi/kotsu/bus/1001471.html

＜JR をご利用の方＞

常磐線ひたち野うしく駅、荒川沖駅または**土浦駅**から**つくばセンター**（TXつくば駅）行バスへご乗車いただき、終点の**つくばセンター**（TXつくば駅）で下車、つくバス北部シャトル**筑波山口**行へお乗り換えいただいた後は、エクスプレスご利用の皆さまと同様の経路となります。

＜車をご利用の方＞

I.C.桜土浦から東大通りを筑波山方面に北上し、花畑一丁目交差点を左折してください。 左手に研究所入口がございます。

５月10日（土）運行スケジュール（移動時間15分程度）

行き：つくば駅発 11：30、12：30、13：30

帰り：防災科研発 16：30、17：00、17：30